

財務強化セミナー

新任担当者や
営業社員～経営陣も
必須のスキル

これだけは知っておきたい！

『決算書』の 読み方・活かし方

初心者の方も大歓迎！
会計のプロがわかりやすく解説



決算書で会社の実力や問題点・課題が明確に

黒字なのに…なぜ会社にお金がない？
勘定合って銭足らずにならないために！

「会計がわからなくて経営が出来るか！」

これは京セラの創業者の稲盛氏の言葉です。

今、多くの中小企業は消費税増税により、厳しい経営を強いられています。消費税10%時代に備えて自社の経営実態を正確に把握して、問題点や課題を早目に見出すことが大切です。そこで、「貸借対照表・損益計算書」といった基本的な決算書の読み方から経営改善への活かし方についてわかりやすく解説いたします。

内容

- ◆決算書を読みこなすポイントはココ
 - ・貸借対照表と損益計算書の関係
- ◆貸借対照表の基本的な読み方
 - ・現金預金はどこを見るか
 - ・貸倒引当金・仮受金・減価償却とは
 - ・借入金の見方・借入依存度とは
 - ・純資産の部・自己資本比率の読み方
- ◆損益計算書の基本的な読み方
 - ・五つの利益とは ・赤字、黒字の見方
 - ・経費をチェックする
 - ・損金にならない経費とは
- ◆会社の実力分析と改善策
 - ・銀行が気にする分析数字

講師 山崎税務会計事務所 代表 **山崎 健 氏**

税理士・労務管理士・宅建建物取引主任者
1966年生まれ。東京会計専門学校税理士学科卒業。会計事務所勤務を経て、1995年藤間公認会計士税理士事務所(現・税理士法人TOMA)に入社し、副所長・法人部長を歴任。2011年独立。企業経営をサポートする業務の傍ら、セミナー講師として活躍中。



日時 平成28年 **12月1日(木)**
13:30～15:30

会場 **厚木商工会議所**
1階 101会議室(厚木市栄町 1-16-15)

定員 **70名**

申込 11月25日(金)までに、TEL又はFAXで
お申込みください。(経営支援課 平井)
TEL▶046-221-2153
FAX▶046-222-0607

主催 **厚木商工会議所**

受講無料

* 切らずにFAX送信してください。

申込: 月 日

(12/1)『決算書』の読み方・活かし方」受講申込書

事業所名	[TEL] [FAX]	受講者名
所在地	〒	

*ご記入されました個人情報は、セミナー運営以外の目的で使用することはありません。*3名からのお申込みは本紙をコピーしてお使いください。